

小池博史ブリッジプロジェクト

からだワークショップ夏合宿 2019

作品発表 + オープンサロン

2019年 9月 5日(木) 14:30 開演 茅野市民館 中庭、テラス

料金 | 無料 (雨天の場合も上演いたします)

演出 | 小池博史 出演 | ワークショップ参加者 上演時間 | 約 60 分

大自然のなかで自身の身体と向き合い、根源的な“生きる力”を得た、
ワークショップ参加者のパフォーマンスをお届けします。

30年以上舞台を創り続けている演出家、
小池博史による作品を、どうぞお楽しみください。



●からだワークショップ夏合宿

国内外で活躍する演出家・小池博史により、長野県伊那市高遠の森で、身体を使った作品を創作する合宿型ワークショップ。約20年もの間実施されています。大自然のなかで自分自身の身体と向き合い、身体が備えている根源的な“生きる力”を引き出す内容で、これまで多くの表現者を輩出しています。

演出家・小池博史さんを囲む

オープンサロン

作品発表の終演後、小池博史さんを囲んでサロンを開きます。
あらゆる舞台芸術を調和し超えていく「スーパーシアター」の手法で、世界中の観客を魅了してきた小池さん。近年は宮沢賢治を題材にした作品や、アジアの多様な舞踊・芸能を織り交ぜた作品を世に送り出しています。そんな小池さんに、舞台や演出はもちろん、最近の興味、関心事などいろいろなお話をうかがい、集まった皆さんでざっくばらんに語り合います。

進行：辻野隆之(茅野市民館ディレクター)

聞き手：今井浩一(演劇ライター)

主催：株式会社サイ、茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

「茅野市民館をサポートしませんか 2019」は劇場に親しむさまざまな体験をお届けするプログラムです



小池博史

(演出家・作家・振付家)

演出家・作家・振付家。1982年「パパ・タラフマラ」設立。演劇、舞踊、オペラ、美術、建築等、ジャンルを縦横に渡り

ながら空間を築き上げるスーパーシアターの手法で、国際的に高い評価を確立。「動く建築」「見る音楽」とも言われる。3.11を受けて、翌2012年5月にパパ・タラフマラ解散。直後に「小池博史ブリッジプロジェクト」を立ち上げ、作品を創作しながら、若手表現者の育成、プロデュース、出版等、活動は多岐に渡る。

Photo by Minsa YOU



〈お問合せ〉

茅野市民館

指定管理者 株式会社地域文化創造

TEL: 0266-82-8222

長野県茅野市塚原一丁目1番1号

開館時間 9:00 ~ 22:00 休館日 火曜日